



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

報道機関各位

平成29年 7月21日
室蘭開発建設部 広報官

全国初！

苫小牧港において水産物輸出競争力強化を図るための 屋根付き岸壁に着手

室蘭開発建設部は、苫小牧港西港区汐見地区において、北海道6港湾の港湾管理者連携による「農水産物輸出促進計画」に基づき、全国で初めて水産物輸出競争力強化に資する屋根付き岸壁の整備に着手します。

国土交通省港湾局は、農水産物の輸出促進に向けた屋根付き岸壁や冷凍・冷蔵コンテナの電源供給設備の整備に対する支援制度を創設し、北海道6港湾（苫小牧港、石狩湾新港、紋別港、根室港、枝幸港及び増毛港）の港湾管理者連携による「農水産物輸出促進計画」を平成29年5月23日に全国で初めて認定したところです。（参考1、2-1、2-2参照）

室蘭開発建設部は、同計画に基づく施設整備として、苫小牧港西港区汐見地区水深3m物揚場において、7月25日（火）に全国で初めて水産物輸出競争力強化に資する屋根付き岸壁とする改良工事に着手しますので、お知らせします。（別紙参照）

苫小牧港西港区汐見地区を利用する地元関係者は、安定した生産体制を目指して、徹底した資源管理による水産資源の増大のほか、苫小牧港や新千歳空港を活用した輸出による販路の拡大に取り組んできました。一方、より高品質な水産物を安定的に輸出するには、水揚げする港湾でも衛生的な生産環境や効率的な作業環境づくりが不可欠となります。

スケトウダラ刺し網漁を始めとした沿岸漁業の拠点として重要な役割を担う汐見地区の「屋根付き岸壁」を整備することにより、暴風時の安全な係留はもとより、漁業者の就労環境の改善や、水産物への異物混入防止など水産物の取卸し時の品質・衛生管理を行うことができます。

汐見地区水深3m物揚場改良の総延長は251mで、今年度は、その内52mの屋根付き岸壁の整備を実施します。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

苫小牧港湾事務所 計画課長 山下 香 電話 0144-33-9111

第1工務課長 井元 忠博 電話 0144-33-9111

室蘭開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>



苫小牧港西港区汐見地区 屋根付き岸壁

苫小牧港 西港区 汐見地区

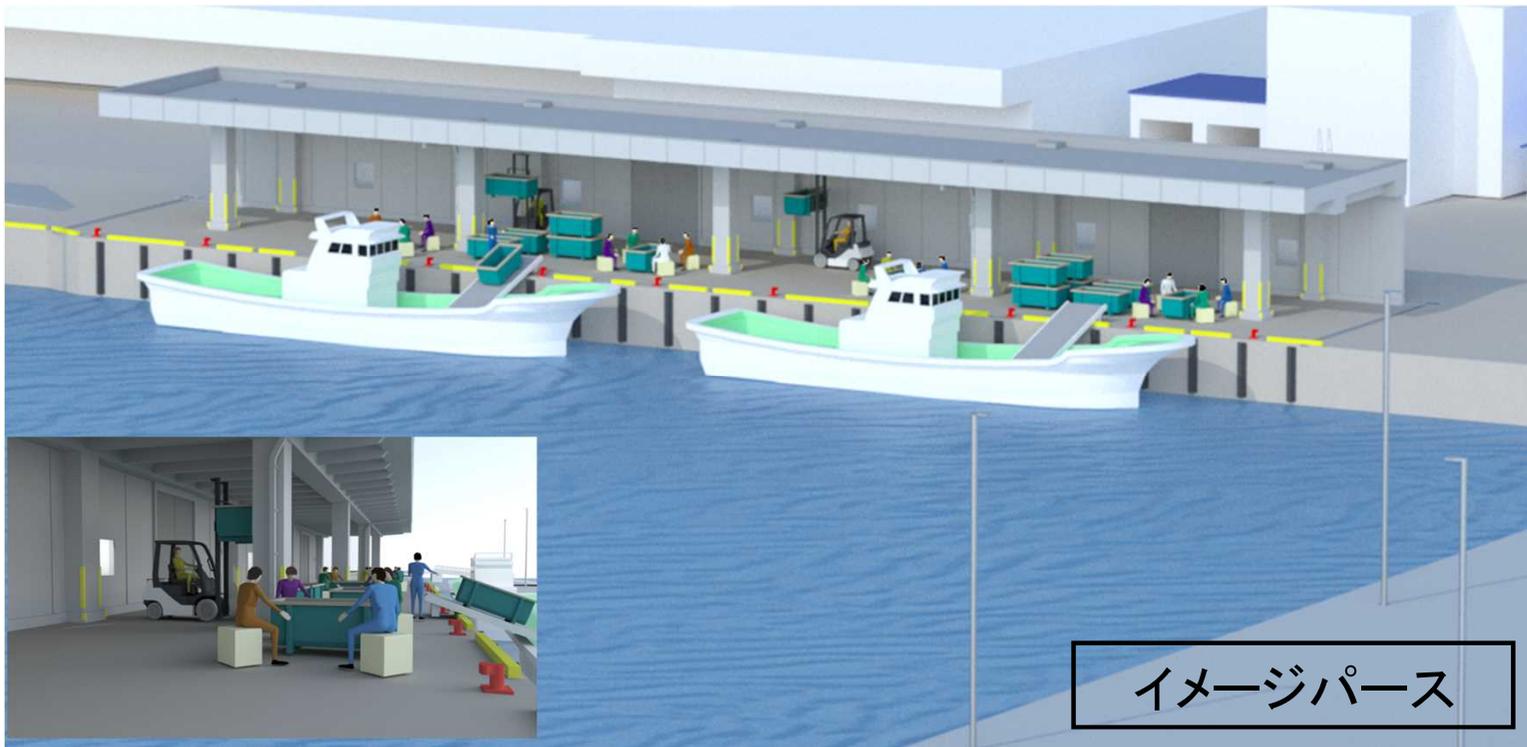


工事名 苫小牧港西港区-3m物揚場改良工事
 工期 平成29年6月20日～平成30年3月26日
 発注者 北海道開発局 室蘭開発建設部
 受注者 堀松・南經常建設共同企業体

【主な工種の工程】

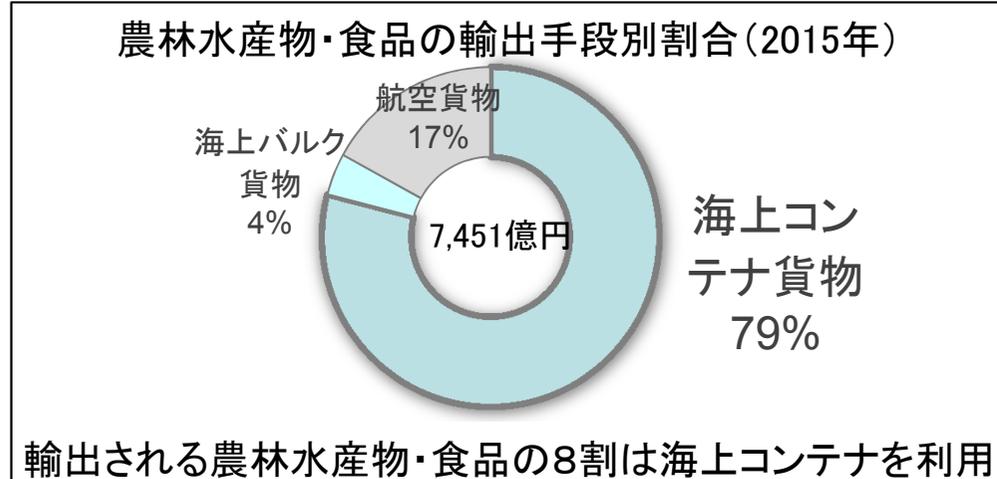
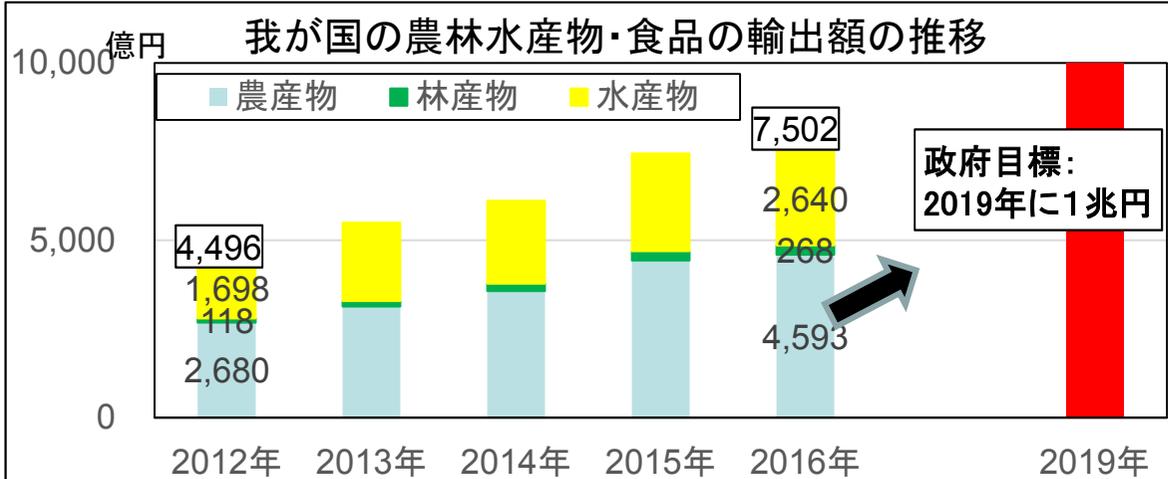
7/25(火)
舗装版破碎開始

工種	細目	7月		8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30		
【物揚場改良】																											
構造物撤去工	既設構造物取壊																										
上部工	上部コンクリート																										
防食工	陽極取付																										
舗装工	コンクリート舗装																										
【屋根工事】																											
基礎工	杭打設																										
基礎工	地中基礎																										
屋根取付	部材組み立て																										



イメージパース

○新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応するため、農水産物の輸出に戦略的に取り組む港湾において、農水産物の輸出促進に資する港湾施設の整備を支援。



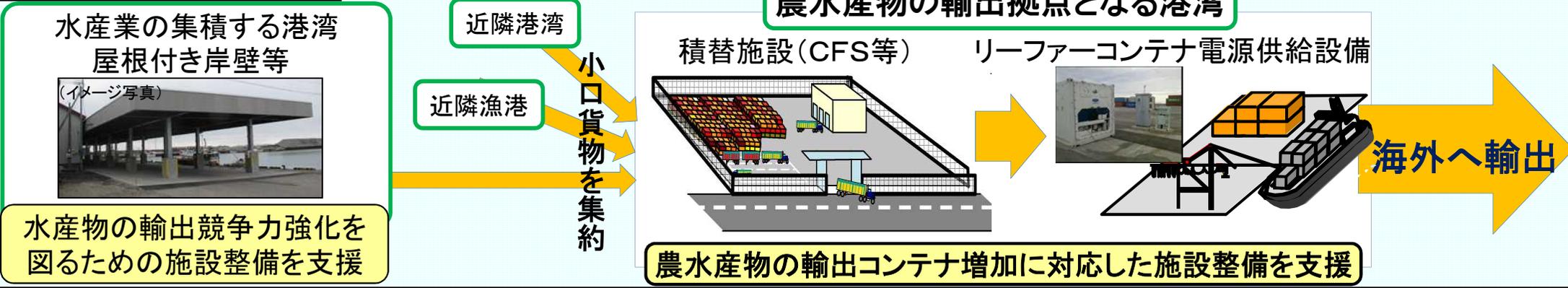
出典：農林水産省資料、貿易統計、H25全国輸出入コンテナ貨物流動調査に基づき国土交通省港湾局作成

制度概要

■ 港湾管理者が農水産物の輸出促進のための行動計画を策定し、国土交通省が認定した場合に以下の基盤整備を支援

- ・ 輸出拠点となる港湾における小口貨物積替円滑化支援施設やリーファーコンテナ蔵置時の電源供給設備の整備
- ・ 水産業の集積する港湾における水産物の輸出競争力強化を図るために実施する屋根付き岸壁等の整備

(例) 水産物輸出のイメージ



農水産物輸出促進計画(北海道)の概要①

輸出促進計画の概要

屋根付き岸壁の整備

連携水揚港湾

紋別港・根室港・増毛港・枝幸港・苫小牧港

屋根付き岸壁



連携水揚港湾における屋根付き岸壁整備により、商品価値を向上させ、輸出競争力を強化

農産品

輸出販路拡大

魚価UP

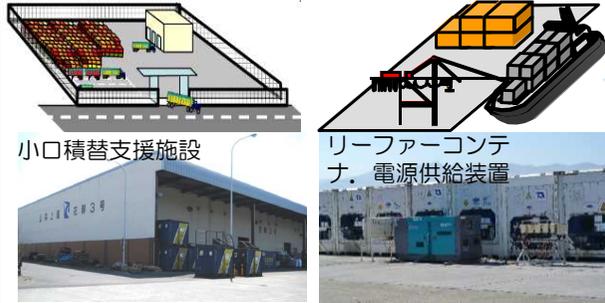
ブランド力UP

輸出拠点港へ集約

輸出環境の改善

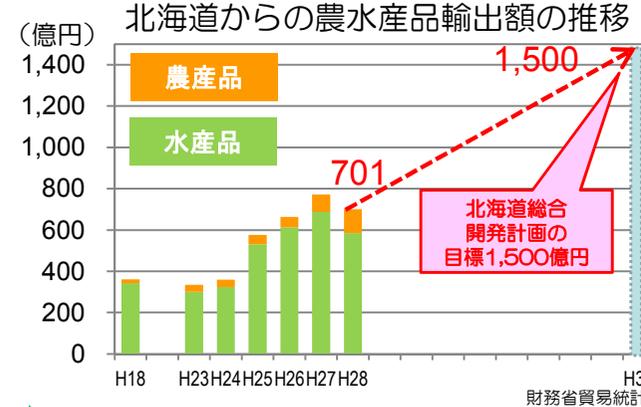
輸出拠点港湾

石狩湾新港・苫小牧港



増加する道産農水産物の輸出需要に対応するため、輸出拠点港湾において小口積替円滑化支援施設やリーファーコンテナ電源供給装置を整備し、輸出環境を改善

海外へ輸出



政府目標達成へ貢献

2019年の農林水産物・食品の輸出額 1兆円

本計画の対象とする農水産物

水産品

ほたて、さけ、さんま、たら など

農産品

米、野菜、果物、製造食品 など

本計画の目標

輸出拠点港湾における目標値

北海道総合開発計画による道産食品輸出額の目標算定方法に準じて設定

目標輸出額

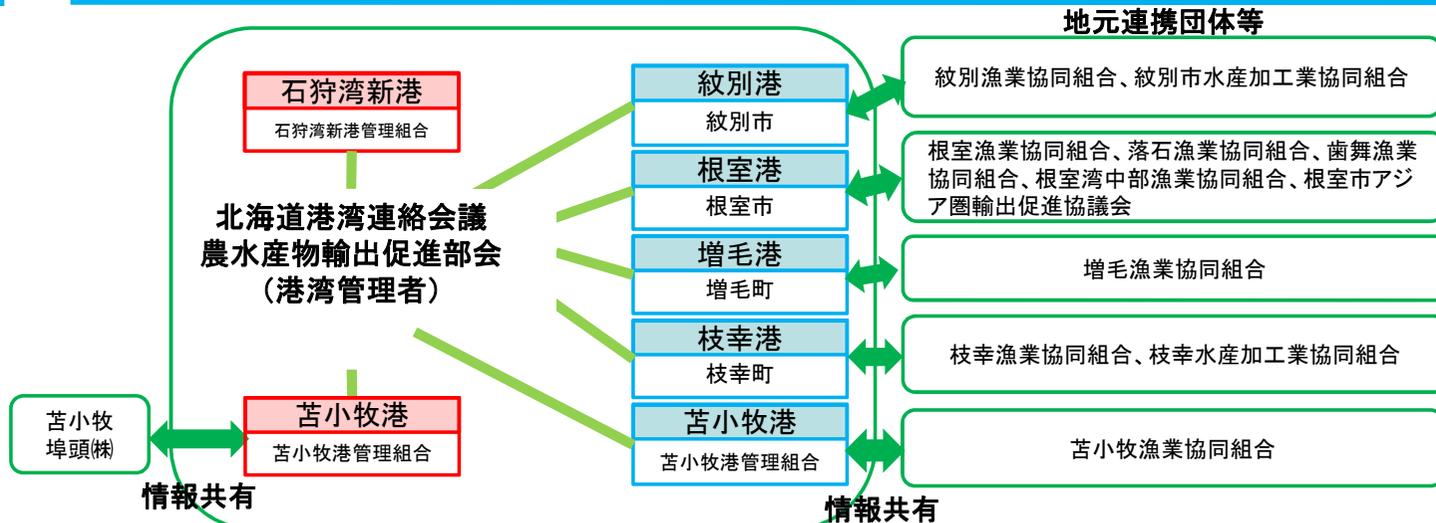
輸出拠点港湾	H26実績値	H37目標値
石狩湾新港	95億円	197億円
苫小牧港	329億円	707億円

連携水揚げ港湾における目標

・輸出対象魚種の魚価について、過去10年平均の魚価以上となることを目指す。

・輸出対象魚種の輸出量について、増加を目指す。

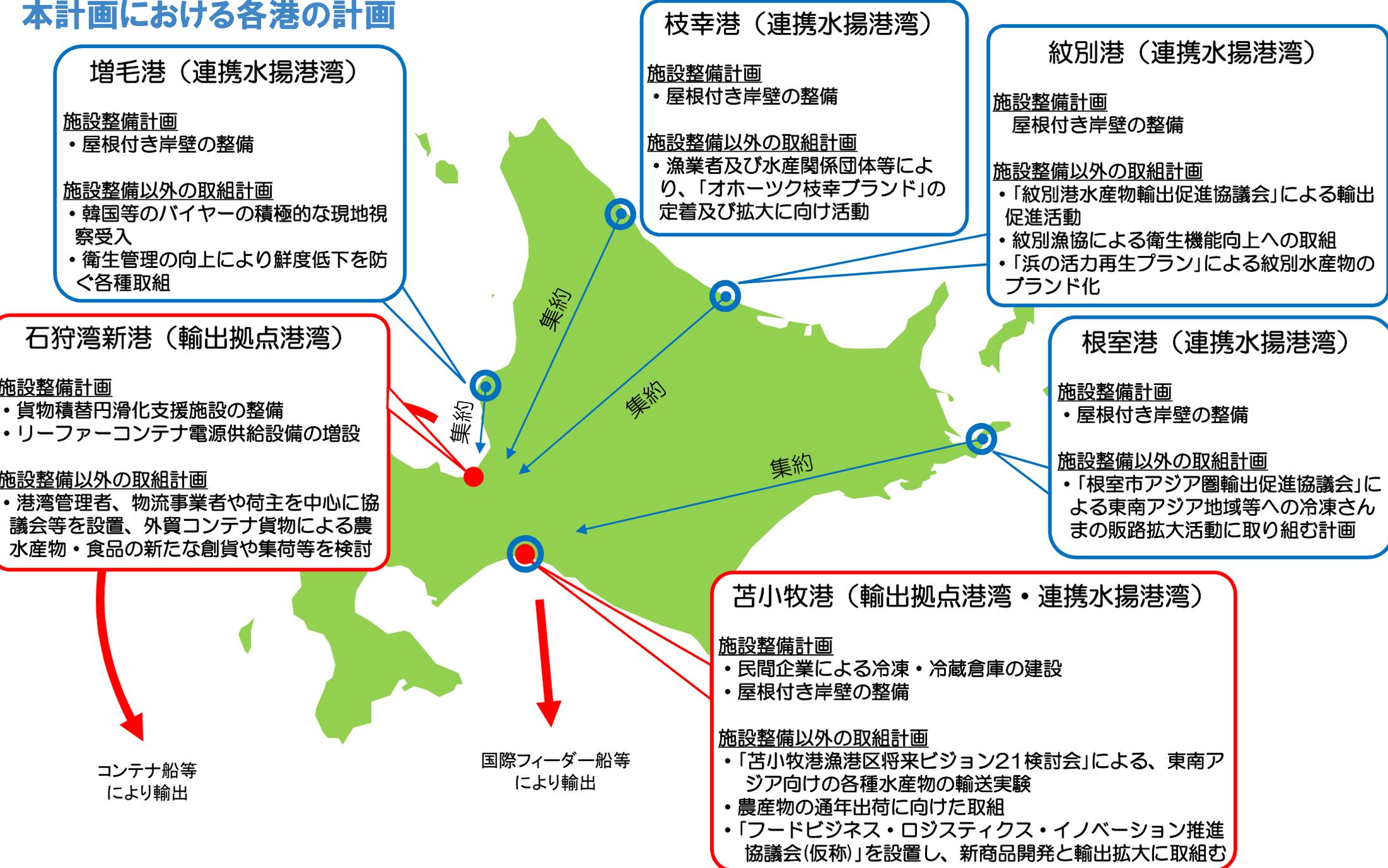
本計画の着実な推進を図るための体制



※各港湾管理者は、地元の漁業協同組合、農業協同組合、物流事業者、関係市町村の農林水産担当部局等との情報交換を行うものとする。

農水産物輸出促進計画(北海道)の概要②

本計画における各港の計画



増毛港（連携水揚港湾）

施設整備計画

- 屋根付き岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 韓国等のバイヤーの積極的な現地視察受入
- 衛生管理の向上により鮮度低下を防ぐ各種取組

枝幸港（連携水揚港湾）

施設整備計画

- 屋根付き岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 漁業者及び水産関係団体等により、「オホーツク枝幸ブランド」の定着及び拡大に向け活動

紋別港（連携水揚港湾）

施設整備計画

- 屋根付き岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 「紋別港水産物輸出促進協議会」による輸出促進活動
- 紋別漁協による衛生機能向上への取組
- 「浜の活力再生プラン」による紋別水産物のブランド化

石狩湾新港（輸出拠点港湾）

施設整備計画

- 貨物積替円滑化支援施設の整備
- リーファーコンテナ電源供給設備の増設

施設整備以外の取組計画

- 港湾管理者、物流事業者や荷主を中心に協議会等を設置、外資コンテナ貨物による農水産物・食品の新たな創貨や集荷等を検討

根室港（連携水揚港湾）

施設整備計画

- 屋根付き岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 「根室市アジア圏輸出促進協議会」による東南アジア地域等への冷凍さんまの販路拡大活動に取り組む計画

苫小牧港（輸出拠点港湾・連携水揚港湾）

施設整備計画

- 民間企業による冷凍・冷蔵倉庫の建設
- 屋根付き岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 「苫小牧港漁港区将来ビジョン21検討会」による、東南アジア向けの各種水産物の輸送実験
- 農産物の通年出荷に向けた取組
- 「フードビジネス・ロジスティクス・イノベーション推進協議会(仮称)」を設置し、新商品開発と輸出拡大に取組む

コンテナ船等により輸出

国際フィーダー船等により輸出